

毎日使うものだから、使いやすいものがいちばん！

アダム医健の骨盤底サポーターは、使いやすさでもお客様に選ばれています。
※個人の感想の抜粋です。実際のご使用感には個人差があります。

着用したところ下半身が安定し動きも良く、きめ細かい配慮ができていて感心いたしました。
これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。(80代)

商品を見ないで注文して思った以上に良いと思ったことは、そんなにありません。

このサポーターは、良い方の想定外で、感激しています。

- 鼠径部が痛くない工夫がされています。
- 下着の上から着用は助かります。(80代)



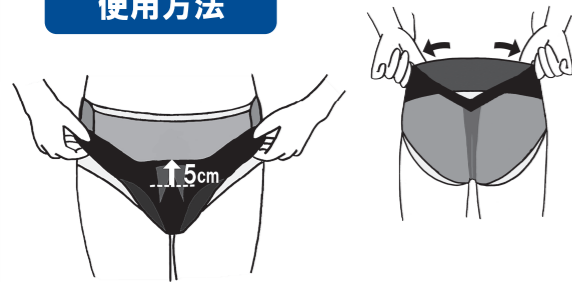
簡単に着用できてよい。一日中着用していても苦しい感じは無いです。
下半身にフィットする感じはあります。(50代)

参考情報

骨盤底サポーターについては、下記の書籍でも紹介されています。

別冊NHKきょうの健康『シニア女性の骨盤臓器脱』

使用方法



臓器の下垂を直した状態で、ショーツの上に重ねてはいてください。
(120cc以下の薄手の吸水パッド・吸水ショーツの上からでもOK)
おしり側は深く、おなか側は浅くはきます。
両端の面ファスナー(マジックテープ)を持って上に5cm引き上げて留め、背面の緩みをとって着用します。
※製品に添付された「使用方法」をよく読んでご使用ください。

注意事項

1. 本品は着用している間の症状を緩和するものです。根本的な治療には、医師への相談及び骨盤底筋体操等が必要です。
2. ストラップで肛門付近に力を加えますので、肛門部に炎症や傷がある場合はご使用をお控えください。また、重度の会陰体損傷のある方はご使用いただけません。出産後間もない方で、会陰切開をされた場合は、傷口が完治してからご使用ください。
3. 就寝時は使用しないでください。就寝時の使用は体表面のリンパの流れを悪くし、体に悪影響を与えます。
4. 洗濯時は面ファスナーを留めて手洗いし、タオル等で水気をきって陰干ししてください。(脱水機・高温・直射日光を避ける)
5. ゴム部が伸びてしまうと製品寿命ですので買い替えが必要です。



製造販売業者
合同会社アダム医健

東京都豊島区西巢鴨 1-34-9

Tel: 03-3940-5502

E-mail: info@adam-med.co.jp

営業時間: 平日 9:00~17:00

↓製品情報はこちら↓

adam-med.co.jp



ご購入は添付の注文書でFAX、
または左記へお電話ください。

頻尿・下腹部の違和感を伴う尿トラブルなど 骨盤臓器下垂症状の改善・予防に

アダム医健の 骨盤底サポーター

(一般医療機器)

届出番号: 13B3X1021400001



夕方になると、歩いているだけで下腹部に違和感が...

股になにか挟まったような感じ。
最近、トイレも近くて...

膀胱が下がると言われたけど、
大きなペッサリーを入れるのは
ちょっと不安...

日本製

頻尿や下腹部の違和感・異物感は、膀胱・子宮・直腸などの
臓器が下がってしまった場合に多くあらわれる症状です。

骨盤底サポーターは、骨盤底筋を持ち上げて
下がった臓器を正常な位置に保つ医療機器です。

(国立大学医学部との共同研究成果に基づく当社開発品)

下垂した骨盤内の臓器を挙上する効果が認められ、
手術以外の治療方法として採用が広がっています。

※手術前後の期間にもご使用いただけます。



当製品の使用目的： 骨盤臓器脱症状の緩和・予防

- 骨盤臓器脱の初期症状……
- 陰部に何か物があるような感じ（異物感）
 - 何か落ちてきているような感じ（下垂感）
 - （腹圧性）尿失禁や頻尿
 - 便秘や排尿困難になりやすい
- 午前中より午後のほうが調子が悪くなる特徴があります。

骨盤臓器脱とは？ 女性の骨盤内にある臓器が本来の位置から下垂し、腔のほうに脱出する疾患を指します。脱出部位に応じて、「膀胱瘤」「子宮脱」「直腸瘤」などの名称で呼ばれます。重症化すると、臓器が腔口から体外に出てしまうこともあります。出産や加齢により骨盤底筋が弱くなることや、腹圧のかかる生活習慣（例：お腹をしめつけるガードルなどの多用）によって起こりやすいとされています。

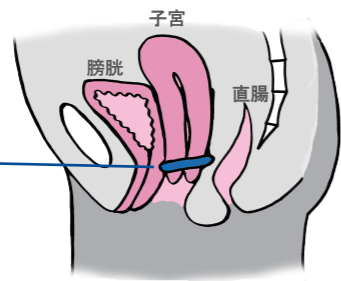
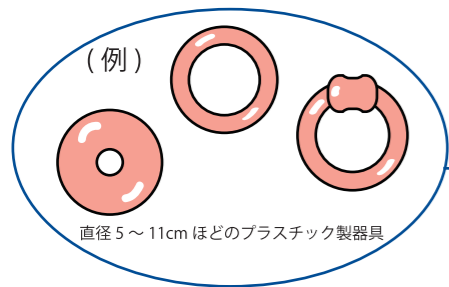
アダム医健の骨盤底サポーターは、骨盤臓器脱の初期の方にも、症状が進んだ方にもご使用いただけます（臓器が脱出している場合は、体内に戻してから着用してください）。不快な症状を緩和して、活動的な生活を続けることは、筋力の低下を抑制し、症状を進行させないことに繋がります。

骨盤底サポーターの使用と、積極的に体を動かす習慣で、生活の質 Quality of Life を維持しましょう！

骨盤臓器脱の治療器具

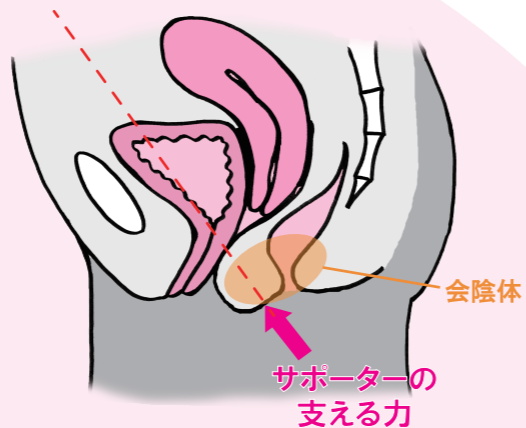
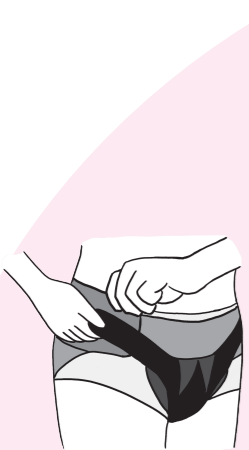
外科手術のほかに、次のような保存治療器具を使う方法があります。

[ペッサリー：従来の代表的な治療器具]…腔の中に挿入して、臓器の下垂を留める



- 毎日の自己着脱が、合併症の予防に効果的です
- 使用するうちに大きめのものに変える必要が出てくる場合もあるので、適宜自分に合ったサイズを選びましょう

[アダム医健の骨盤底サポーター]…会陰体を持ち上げ腔を閉じて、深部で臓器の下垂を留める



- ショーツの上にはくので衛生的で、丸洗いもできます（手洗い・陰干し）
- 着脱しやすいから（面ファスナーを留めるだけ）、急なトイレも安心
- 体の動きにフィットしてずれにくい
- お腹を締め付けない構造
- メッシュ素材だからさわやかな履き心地（素材：ナイロン・ポリウレタン・その他）

特長

必ずご自分の身体を測って、正しいサイズを選んでください！

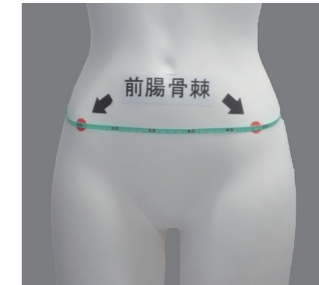
大きすぎるサイズの製品は機能を発揮できません。

※以下は、ご自宅のメジャーを使って測る場合の方法です。「サイズ測定キット」をご使用の場合は、キット内の説明書に従ってください。

測る長さは2つ（やわらかいショーツ一枚の上から測る）

A 腰囲 = 骨盤周りの長さ 腰骨の前出っばり部分（前腸骨棘）の高さにメジャーを巻いて測ってください。

（ウエストの長さではありません）



※肥満体型で、骨盤周りの長さに比べてヒップ（おしり）が特に大きい場合は、ヒップ周りの長さをきつめに測ってください。

B 後股上 = 肛門から骨盤上端（標準的なショーツのゴムライン）までの長さ

背中脂肪が厚く、骨盤上端の位置がわかりにくい場合は、付近の脂肪層のくぼみの位置から肛門までの長さを測ってください。



※腰が曲がっている方は、後股上が24cm未満の場合でも、深めのNサイズのご使用をおすすめします。

AとBを下の表にあてはめて、正しいサイズを選びましょう。

適用範囲		A 腰囲 (cm)		
		75～85	85～95	95～105
B 後股上 (cm)	24 以上	80N	90N 平均サイズ	100N
	24 未満	80K	90K	

※腰囲がちょうどサイズの境界値（85、95 cm）の場合は、小さい方のサイズを選ぶことをおすすめします。

カラーは2種類

